

ニンジン 筑摩野五寸

蒔く時期 : 3月~4月、7月~9月

収穫時期 : 7月~8月、10月~翌年2月

特徴

草勢が強く少肥でも根が良く太る秋冬どりの五寸ニンジンです。火山灰土壤に適し、夏播きして晩秋から冬どりに適します。根部はやや肩が張る円筒型で甘みがあります。

育て方

【用土】

- 水はけの良い軽い土壤(火山灰土壤)に適します。



【植え付け】 播種時期：7月中下旬~8月上旬 発芽適温：25℃ 栽培適期：夏まき立秋頃~冬

- 降雨後ある程度土が乾き適度な湿り気のある内に播種します。
- 播くところに浅くスジをつけて5ミリから1cm位の間隔になるように線播きします。
- 播種後土が乾いた場合は発芽までこまめに水やりを行います。



【間引き】

- 1回目は発芽揃い後、混み合っているところのみ1cm程度の間が空くように間引きます。2回目は本葉2~4枚程度の時期に3~4cm程度の間隔で、最終間引きは本葉7~8枚程度の時期に8~10cm間隔に間引きます。

【水やり】

- 畑の状態によって、土が極端に乾いている場合にのみ水やりを行います。

【追肥】

- 特に必要ありません。

【収穫】

- 播種後3ヶ月半~4ヶ月で収穫期となります。(根長15cm~20cm程度)

【管理・栽培のポイント】

- ニンジンは「セリ科」のため、生育初期から中期にかけて適宜間引きを行いながら「せりあわせて(競り合わせて)」育てます。

【病害虫】

- 有機物鍬込み後1ヶ月以内の播種や極端な早まきはキアゲハの幼虫(葉を食害)だけでなく、根部を食害する様々な害虫の被害を受けやすくなります。



【その他】

- 有機物鍬込み後は十分な期間を空けて土になじませてから播種を行きましょう。
- 播種適期を守って栽培を開始するようにしましょう。